

きほく 広報

2017. 11



～自然豊かな 心豊かな
暮らし豊かなまち きほく～

【No.155】

えひめ国体

光輝け!!
頂点へ

東京都
少年女子バレー選手団
民泊協力会

きほく人奮闘記
広見クラブ壮年
特集
えひめ国体開幕
民泊が生んだ絆の輪
ほくほく鬼北家族の絆
松浦裕之さんご家族

CONTENTS_目次

- 002 | 暮らしのカレンダー
- 003 | **PICK UP**
平成28年度鬼北町財政状況の公表について
- 006 | 鬼北町議会 9月定例会
- 旬会
- 010 | 竹の子川柳会／ひよし川柳会
鬼北の足跡を辿る【第4回】
古墳時代から律令時代
- 011 | **特集**
えひめ国体開幕 民泊が生んだ絆の輪
- 019 | **まちのニュース**
児童扶養手当制度、特別児童扶養手当制度について／ベストを尽くして勝利を目指す／鬼北町商工会・事務所移転のお知らせ ほか
- 022 | **HOT NEWS**
鬼北町人材育成ふるさと基金海外研修 異文化交流で広がる世界
- Information
- 024 | 平成29年度鬼北町工事入札結果／人権擁護委員に上甲氏／11月は児童虐待防止推進月間です／女性に対する暴力をなくす運動／「人権・行政・心配ごと相談」のご案内／火の用心ことばを形に習慣に／平成29年分年末調整説明会の開催について ほか
- 026 | **きほく人奮闘記**
広見クラブ壮年
戸籍の窓 -出生・結婚・お悔み・人口-
- 027 | **Happy Birthday**
11月生まれの元鬼っず
ほくほく鬼北家族の絆
松浦裕之さん・恵子さん
ちひろさん・はるなさん・宗也くん
幸司さん・常子さん
健康づくり応援レシピ
しいたけのカレー肉みそ焼き
- 028 |



今月の表紙

9月30日に開幕した「愛顔つなぐえひめ国体」。鬼北町では、10月6日から9日の間、バレーボール競技会(少年女子)が行われるとともに「民泊」が実施され、大いに盛り上がりました。
※P11～P18掲載

暮らしのカレンダー

11月1日(水)～11月30日(木)

1	水	
2	木	犬
3	金	ゆずまつり ■時間：9：00～ ■場所：日吉夢産地 ■役場 農林課 内線2431 休 加藤整形外科 ☎22-7111 休 吉田内科泌尿器科医院 ☎25-1330 休 やくしじこどもクリニック ☎24-1386 休 市立津島病院 ☎32-2011 休 近永・泉
4	土	
5	日	休 二宮整形外科 ☎25-8600 休 木村内科医院 ☎24-0030 休 上田小児科・外科 ☎25-0100 休 町立北宇和病院 ☎45-3400
6	月	
7	火	
8	水	喪 乳がんマンモグラフィー検診／広見保健センター 午前9：30～11：30・午後13：00～14：30
9	木	犬 日吉 乳がんマンモグラフィー検診／広見保健センター 午前9：30～11：30・午後13：00～14：30
10	金	休 好藤・愛治・三島 乳がんマンモグラフィー検診／広見保健センター 午前9：30～11：30・午後13：00～14：30
11	土	古泉
12	日	■粗大ごみ回収／環境保全課／8時30分～12時 休 小川クリニック ☎23-3599 休 きた内科クリニック ☎26-2260 休 こおり小児科 ☎24-5633 休 鬼北町国保日吉診療所 ☎44-2250
13	月	
14	火	
15	水	喪
16	木	犬
17	金	休 近永・泉 肺がんCT検診／広見体育センター 午前9：00～11：00・午後13：00～15：00
18	土	第14回鬼北町社会福祉大会 ■時間：13：30～ ■場所：広見体育センター ■鬼北町社会福祉協議会 ☎45-3709
19	日	休 上甲外科クリニック ☎25-5811 休 松浦内科医院 ☎23-1122 休 山下小児科 ☎23-0055 休 篠原医院 ☎45-3370 健康診査・がん検診・胸部CR検診等／広見体育センター／7：30～11：00 肺がんCT検診／広見体育センター／7：30～11：00
20	月	人 広見 10時～ 日吉 9時～
21	火	
22	水	喪
23	木	休 植木整形外科 ☎22-0022 休 清家消化器内科クリニック ☎22-2266 休 しばやし小児科 ☎23-1150 休 富山医院 ☎45-0360 休 日吉 勤労感謝の日
24	金	休 好藤・愛治・三島
25	土	古 三島・日吉
26	日	休 しませ医院 ☎27-1888 休 山下クリニック ☎22-5030 休 やくしじこどもクリニック ☎24-1386 休 大野内科医院 ☎45-0141
27	月	
28	火	乳がんマンモグラフィー検診／三島公民館／午前9：00～12：00
29	水	喪 乳がんマンモグラフィー検診／三島公民館／午前9：00～12：00
30	木	国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者保険料5期の納付期限日 犬 乳がんマンモグラフィー検診／日吉保健センター／午前9：00～12：00

休…休日当番医 人…人権・心配ごと・行政相談 古…古紙回収日
休…ペットボトル回収日(当日午前8時30分までに回収場所へ)
犬…犬・ねこ回収日(受付8時30分～10時) 喪…エリスとエイダの英会話教室
※古紙回収については、天候の悪化により翌週へと順延になる場合があります。

《平成28年度決算》

平成28年度の消費税および地方消費税の引き上げ分の税収については、社会保障4経費(年金・医療・介護・子育て)や、その他の社会保障施策に要する経費に使用しました。

【歳入】 地方消費税交付金(社会保障財源化分) 78,173千円
 【歳出】 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費 1,895,831千円

事業名	決算額	特定財源		一般財源	
		国・県支出金	地方債他	地方消費税交付金	その他
社会福祉	1,093,149	367,620	82,187	38,098	605,244
社会保険	576,253	117,219	1,076	27,119	430,839
保健衛生	226,429	1,594	6,051	12,956	205,828
合計	1,895,831	486,433	89,314	78,173	1,241,911

※事務費および人件費は、事業費(決算額)から除外しています。

PICK UP

平成28年度 鬼北町財政状況の公表

まちの財政を公表します

今回は、平成28年度の一般会計・特別会計・企業会計の決算と、健全化判断比率等についてお知らせします。

平成28年度は前年度に比べ、歳入・歳出ともに3%以上の大幅な減額になっています。これは、庁舎改修事業の完了や、「まち・ひと・しごと創生事業」事業費減によるものです。

一方、新規の事業として、県内初となる高校生までの医療費無料化の実施に伴う約1千万円の増加、また、年金生活者等支援給付金の給付により、約6千万円増加しました。

財政健全化の指標である実質公債費比率および将来負担比率は、平成27年度指標からさらに改善し、財政状況は健全に運営されているものと判断できます。

消費税および地方消費税の用途は、左表のとおり、社会福祉事業等に充当しました。

問 役場 総務財政課 財政係 内線2208

(1) 収入及び支出の概況、(2) 住民負担の状況

一般会計

歳入科目	H28決算額(千円)	H27決算額(千円)	増減率(%)	住民1人当たり(円)	1世帯当たり(円)
町 税	886,939	865,917	2.43	82,337	173,095
地方譲与税	65,126	65,757	△0.96	6,046	12,710
利子割交付金	1,486	2,395	△37.95	138	290
配当割交付金	2,931	4,757	△38.39	272	572
株式等譲渡所得割交付金	1,929	4,768	△59.54	179	376
地方消費税交付金	176,124	200,652	△12.22	16,350	34,372
自動車取得税交付金	12,591	10,229	23.09	1,169	2,457
地方特例交付金	2,874	2,654	8.29	267	561
地方交付税	3,613,170	3,789,562	△4.65	335,422	705,146
交通安全対策特別交付金	1,449	1,579	△8.23	135	283
分担金及び負担金	87,146	90,711	△3.93	8,090	17,007
使用料及び手数料	149,847	152,244	△1.57	13,911	29,244
国庫支出金	502,943	476,907	5.46	46,690	98,154
県支出金	419,512	460,646	△8.93	38,945	81,872
財産収入	60,854	65,958	△7.74	5,649	11,876
寄附金	24,964	4,439	462.41	2,317	4,872
繰入金	44,757	542,260	△91.75	4,155	8,735
繰越金	233,025	116,931	99.28	21,632	45,477
諸収入	164,659	206,047	△20.09	15,286	32,135
町債	1,211,344	892,413	35.74	112,453	236,406
合計	7,663,669	7,956,825	△3.68	711,443	1,495,642

歳出科目	H28決算額(千円)	H27決算額(千円)	増減率(%)	住民1人当たり(円)	1世帯当たり(円)
議会費	66,933	74,323	△9.94	6,214	13,063
総務費	2,071,580	2,444,146	△15.24	192,312	404,290
民生費	1,767,370	1,680,802	5.15	164,071	344,919
衛生費	604,734	589,072	2.66	56,139	118,020
農林水産業費	575,786	684,890	△15.93	53,452	112,370
商工費	121,962	72,986	67.10	11,322	23,802
土木費	397,287	332,701	19.41	36,881	77,535
消防費	96,759	130,873	△26.07	8,982	18,884
教育費	695,261	599,086	16.05	64,543	135,687
災害復旧費	70,519	55,336	27.44	6,547	13,762
公債費	791,437	869,584	△8.99	73,472	154,457
合計	7,259,629	7,533,800	△3.64	673,935	1,416,789

(H29.3.31現在 人口 10,772人 世帯数 5,124世帯)

特別会計

単位：千円

会計名	歳入	歳出	差引	歳出額増減率(%)
用品調達特別会計	16,925	16,925	0	31.34
住宅新築資金等貸付事業特別会計	2,623	2,599	24	△9.08
国民健康保険特別会計	1,784,465	1,650,788	133,677	△2.69
国民健康保険診療所特別会計	227,426	227,357	69	8.14
農業集落排水事業特別会計	114,773	114,760	13	△2.13
浄化槽市町村整備推進事業特別会計	55,026	55,020	6	3.67
介護保険特別会計	1,613,460	1,577,514	35,946	3.74
日吉簡易水道特別会計	28,923	28,923	0	△1.11
後期高齢者医療保険特別会計	165,330	161,536	3,794	2.85
ニュータウン鬼北の里特別会計	6,297	4,686	1,611	△82.97

(※歳出額増減率は、平成27年度歳出決算額との対比です。)

(3) 公営企業の経理の概況

単位：千円

水道事業会計	総収益	総費用	差引	一般会計からの補助負担金
(収益的収支)	387,491	323,781	63,710	60,000
(資本的収支)	31,160	212,710	△181,550	30,000
病院事業会計	総収益	総費用	差引	一般会計からの補助負担金
(収益的収支)	956,715	993,809	△37,094	94,377
(資本的収支)	65,928	70,206	△4,278	8,128

(消費税及び地方消費税抜き)

(4) 財産、公債及び一時借入金の現在高

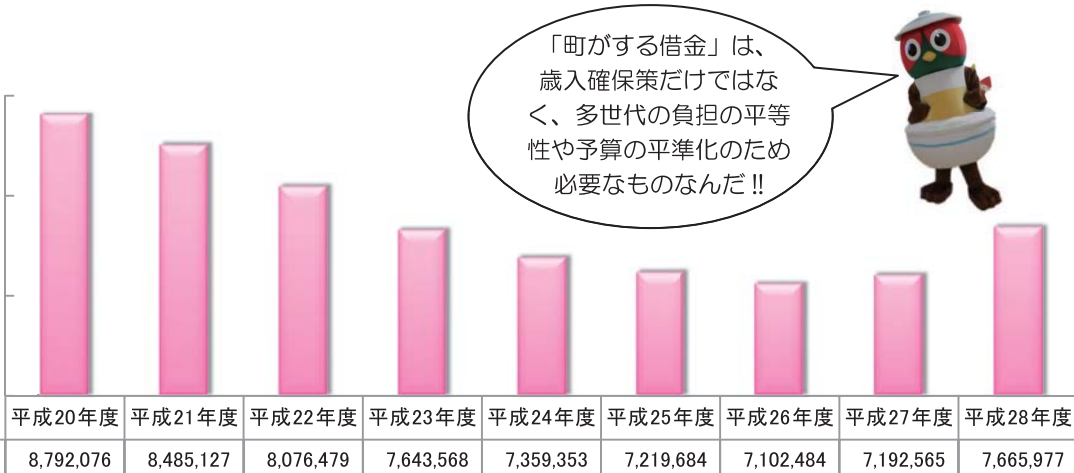
公債費

一般会計

単位：千円

区分	平成27年度末現在高	平成28年度償還額	平成28年度借入額	平成28年度末現在高	構成比
一般公共事業債	18,217	5,839	0	12,378	0.16%
一般単独事業債	1,049,494	200,669	161,400	1,010,225	13.18%
公営住宅建設事業債	320,334	47,258	0	273,076	3.56%
義務教育施設整備事業債	16,669	8,273	0	8,396	0.11%
辺地対策事業債	70,825	25,203	0	45,622	0.60%
災害復旧事業債	71,988	8,293	16,500	80,195	1.05%
過疎対策事業債	2,412,519	221,493	851,200	3,042,226	39.68%
国の予算貸付・政府関係機関貸付債	33,139	2,662	0	30,477	0.40%
地域改善対策事業債	0	0	0	0	0.00%
財源対策債	4,510	2,213	0	2,297	0.03%
臨時財政特例債	0	0	0	0	0.00%
調整債	0	0	0	0	0.00%
減税補てん債	49,246	8,773	0	40,473	0.53%
臨時税収補てん債	10,699	5,296	0	5,403	0.07%
臨時財政対策債	3,134,925	201,961	182,244	3,115,208	40.64%
合計	7,192,565	737,933	1,211,344	7,665,976	100.0%

9,000,000
8,000,000
7,000,000
6,000,000



特別会計・企業会計

単位：千円

区 分	平成27年度末現在高	平成28年度償還額	平成28年度借入額	平成28年度末現在高
住宅新築資金等貸付事業特別会計	4,799	1,118	0	3,681
国民健康保険診療所特別会計	4,434	1,434	0	3,000
日吉簡易水道特別会計	221,487	17,369	0	204,118
農業集落排水事業特別会計	507,754	59,067	0	448,687
浄化槽市町村整備推進事業特別会計	117,774	9,696	8,400	116,478
ニュータウン鬼北の里特別会計	36,900	0	0	36,900
水道事業会計	2,594,171	183,796	0	2,410,375
病院事業会計	100,392	16,256	57,800	141,936
合 計	3,587,711	288,736	66,200	3,365,175

基金（一般会計）

単位：千円

基 金 名	平成27年度末現在高	平成28年度増減高	平成28年度末現在高
財政調整基金	1,690,345	291,601	1,981,946
減債基金	384	0	384
土地開発基金	(うち現金 68,269)	(うち現金 50)	(うち現金 68,319)
	305,269	50	305,319
庁舎建設基金	87,349	51	87,400
地域福祉基金	323,800	0	323,800
地域振興基金	598,000	32,000	630,000
交流促進事業基金	280,000	20,000	300,000
廃棄物処理施設整備基金	409,445	△19,762	389,683
その他特定目的基金	401,224	46,514	447,738
合 計	4,095,816	370,454	4,466,270

基本財産

土地	10,469,148.13㎡
建物	103,558.03㎡
有価証券	230,897,000円

一時借入金状況

単位：千円

一般会計	0
特別会計	0

平成28年度決算に基づく鬼北町財政健全化判断比率及び資金不足比率について

地方公共団体の財政健全化に関する法律により財政健全化判断比率と資金不足比率を公表します。

【健全化判断比率】

単位：%

項 目	説 明	28年度	27年度	早期健全化基準	財政再生基準
①実質赤字比率	普通会計の実質赤字が標準財政規模に占める割合	—	—	15.00	20.00
②連結実質赤字比率	全会計の実質赤字が標準財政規模に占める割合	—	—	20.00	30.00
③実質公債費比率	一般会計等が負担する借入金返済額(企業会計、一部事務組合を含む)が標準財政規模に占める割合	8.6	10.6	25.0	35.0
④将来負担比率	一般会計等が将来負担すべき債務(企業会計、一部事務組合、地方公社、三セクを含む)標準財政規模に占める割合	28.9	32.6	350.0	

※標準財政規模とは、標準税収入額と普通交付税交付額及び臨時財政対策債発行可能額の合計をいいます。

健全化判断比率については、いずれも低いほど財政状況が健全であるといえます。

①、②とも黒字であったため、「数値なし」

③、④は、イエローカードと呼ばれる早期健全化基準と比較するとこれを下回っており、前年と比較すると改善しています。

【資金不足比率】

項 目	28年度	27年度
水道事業会計	—	—
病院事業会計	—	—
日吉簡易水道特別会計	—	—
農業集落排水事業特別会計	—	—
浄化槽市町村整備推進事業特別会計	—	—

資金不足比率については、地方公営企業法適用、非適用いずれの会計も資金不足は生じていません。

鬼北町議会 9月定例会

第3回鬼北町議会定例会は9月15、22の2日間で開催されました。会では議案11件、認定13件、発議1件が提案され、全ての案件について原案のとおり可決、認定されました。

議案

- 鬼北町公共施設等整備管理基金条例の制定について
- 鬼北町営土地改良事業費分担金徴収条例の一部を改正する条例について
- 鬼北町介護保険条例の一部を改正する条例について
- 鬼北町営住宅管理条例の一部を改正する条例について
- 損害賠償に係る和解及び損害賠償の額の決定について
- 平成29年度鬼北町一般会計補正予算(第2号)について
- 平成29年度鬼北町農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)について
- 平成29年度鬼北町浄化槽市町村整備推進事業特別会計補正予算(第1号)について
- 平成29年度鬼北町介護保険特別会計補正予算(第1号)について
- 平成29年度鬼北町水道事業会計補正予算(第1号)について
- 平成29年度鬼北町一般会計補正予算(第3号)について

- 平成28年度鬼北町用品調達特別会計決算の認定について
- 平成28年度鬼北町住宅新築資金等貸付事業特別会計決算の認定について
- 平成28年度鬼北町国民健康保険特別会計決算の認定について
- 平成28年度鬼北町国民健康保険診療所特別会計決算の認定について
- 平成28年度鬼北町農業集落排水事業特別会計決算の認定について
- 平成28年度鬼北町浄化槽市町村整備推進事業特別会計決算の認定について
- 平成28年度鬼北町介護保険特別会計決算の認定について
- 平成28年度鬼北町日吉簡易水道特別会計決算の認定について
- 平成28年度鬼北町後期高齢者医療保険特別会計決算の認定について
- 平成28年度鬼北町ニュータウン鬼北の里特別会計決算の認定について
- 平成28年度鬼北町水道事業会計決算の認定について
- 平成28年度鬼北町病院事業会計決算の認定について

発議

- 地方の道路整備の推進に関する意見書(案)について

一般質問

◆ 中山 定則 議員

【近永駅周辺開発の実施について】

問 第二次鬼北町長期総合計画中にある近永駅周辺再開発の内容はどのようなものか。

答 近永駅周辺再開発にあたっては、まず駅舎の改修を行うことが必要である。その改修を踏まえて、近永商店街への人の流れを作り、活性化を図っていくことが一つの方策であると考えている。具体的な再開発計画については、今後周辺の住民の方々や商工会と協議を重ねながら検討していきたい。

問 JR近永駅舎の改築および駅前の整備計画はどのようなものか。

答 これまでも数回JR四国本社に伺い、協議を重ねているところであるが、駅舎の改築には莫大な費用を要するとともに、住民や利用者の皆さんの理解を得ることも必要であることから、現在、駅前の整備も含めてその方向性を模索しているところである。

問 近永駅乗降客数の目標値達成の方策はどのようなものか。

答 予土線利用促進対策協議会のこれまでの取り組みとしては、「予土線感謝祭」の開催、沿線の景観整備、フォトコンテストや川柳コンテストの開催、特産品の車内販売等の実施、予土線ミーツプロジェクトの実施など、観光面から予土線の利用を促進し、交流人口の拡大と沿線地域の活性化を図るとともに、予土線利用者のリピーター率を向

上させ、親しみのある路線として定着を目指して、予土線の存続に向けた機運醸成に努めているところである。

また、JR四国においても、新デザインのビールトロッコ列車の運行、あるいは愛媛県や海洋堂と連携したサイクルトレインやホビートレインの運行など、予土線対策に力を入れていただいている。

問 総合計画に掲げている施策展開をどのように図っていくか。

答 具体的な計画の策定にあたっては、周辺の住民の方々や商工会、JR四国等との関係機関と十分に協議しながら慎重に進めていきたい。

また、予土線は四国西南地域における交通体系の基幹となる重要な路線であるが、社会の進展、沿線地域の人口減少等により、利用者数は大きく減少し、運行体制の見直しなどが懸念されているところである。

一方、予土線沿線は、高齢化と人口減少等による地域活力の減退等の課題を抱えており、予土線の利用促進は、生活路線の確保および沿線地域の振興にとつて非常に重要な施策である。愛媛県側と高知県側の予土線利用促進対策協議会、さらにJR四国と連携して、慎重にまた、情勢を見極めながら、利用促進に向けた最善の策を講じていきたい。

◆ 末廣 啓 議員

【消防団のあり方について】

問 現在の消防団員全体と、各分団の充足率について

答 鬼北町消防団の定数については、

「鬼北町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例」第4条の規定により、567人と定められており、全団員数は459人であるので、全体の充足率は81%である。

また、各分団の団員定数については、「鬼北町消防団規則」第3条に定められており、本団は団員定数38人に対し、32人で充足率は84%である。第1分団は、団員定数105人に対し104人で、充足率は99%。第2分団は団員定数60人に対し50人で、充足率は83%。第3分団は団員定数80人に対し57人で、充足率は71%。第4分団は団員定数81人に対し77人で、充足率は95%。第5分団は団員定数78人に対し59人で、充足率は76%。第6分団は団員定数66人に対し45人で、充足率は68%。第7分団は団員定数59人に対し35人で、充足率は59%となっている。

問 平日の日中、所属する分団の地元、どの程度の消防団員が在籍しているか。
答 団員の中には町外に職場がある団員や、勤務先が町内であっても火災発生時の現場が町外であったりするなど、その時の事情によっても差異はあるが、即時に対応できない団員の方は少なからずいると考える。
そのため当町では、火災が発生した場合、各団員の携帯電話にメールで通知が届くシステムがあり、町内での勤務中や町外にいた場合でも、都合がつく場合は現場に駆けつけられるよう、対策を講じているところである。

問 若者が少なく、団員確保も難しい今、どのように消防力を維持していくのか。
答 団員確保の取り組みとしては、団員

がそれぞれ勧誘したり、退団する際に、新たに入団する団員を確保してから退団したりするなど、団員確保と減少の抑止には力を入れているところである。
地域の消防・防災力を維持し、確保するためには、消防団活動への理解を深める取り組みを通じた消防団への加入促進や、消防団の装備の充実等を図るなど、先進事例も参考にしながら、消防力の維持に努めていきたい。
また、消防力を維持していくための一つの方策として、能力や事情に応じて特定の活動のみ参加する「機別消防団員制度」についても、組織化を視野に入れ、その制度の必要性、制度を導入するにはどのようなことを取り決めておくかなど、引き続き消防団とも協議検討を進めていきたい。

問 今後姉妹都市交流を締結するような考えはないか。
答 姉妹都市交流は、かつて住民や自治

体、海外を含め他の市町村との交流の手段がなかった時代に盛んに行われていたが、現在は、誰でも自由に国内外に行くことができることに、インターネットで自由に情報を発信できること、知りたい情報を得ることができると、また、地方財政が厳しい中、姉妹都市交流は多額の費用が必要なこと、さらに、町長、議員、職員等が交流するだけでは、町民の皆さんにとつてあまり恩恵がないことなどの理由から、姉妹都市の提携に踏み切れていないのが実情である。

当町においては、千葉県鴨川市と数年来交流を続けており、当町の最大のイベント「でちこんか」への招聘、鴨

川市の「鴨川フェスティバル」への出店など各種イベントでの交流、鴨川市にある城西国際大学環境学科の鬼北町での夏期講習、同大学軟式野球部の鬼北総合公園を活用しての夏季キャンプ等により、人的交流を深めているところであるが、現在のところ協定の締結には至っていない。

また、商工会においては、平成27年から三重県「紀北町」と双方の商工会青年部会員が人的交流を深めるなど、提携に向けての足掛かりを作っていただいている状況である。

姉妹都市提携は、自治体に文化的、教育的、行政的、経済的に効果をもたらすとともに、災害等の非常時に大きな威力を発揮するとも言われている。今後、当町としても、現在交流のある「千葉県鴨川市」と「三重県紀北町」を含め、さまざまな町とさらに交流を深めながら、姉妹都市の提携について検討していきたい。

問 2025年の後期高齢者割合の予想について
答 まず、現在の状況として、平成29年7月末の人口は1万712人、75歳以上である後期高齢者人口が2,633人となっており、後期高齢者割合は約24.6%である。なお、65歳以上の高齢化率は約42.9%である。

平成28年3月に鬼北町の人口の現状を分析し、人口の将来展望を示した「鬼北町人口ビジョン」によると、2025年の人口は、9,500人と推計されており、65歳以上の人口は、4,535人、高齢化率は約47.7%と推計されている。また、平成16年度から

平成28年度までの全人口および75歳以上の後期高齢者人口の資料を基にシミュレーションを行った結果、75歳以上の人口は、約2,800人、後期高齢者割合は約29.5%と予想している。

問 軽度者向け介護サービス「総合事業」の現状について
答 当事業については、介護認定における認定区分が「要支援1」および「要支援2」等の被保険者が利用する訪問介護や通所介護等の介護サービスについて、全国一律の基準に基づくサービスから、市町村が内容や基準を設けて実施するサービスに移行しよう、法改正により創設された事業である。

当町においても、今年4月から従来と同様の訪問、通所サービスを設け、実施している。また、利用対象者となる被保険者の認定区分の更新時に併せ、順次、当町が実施する総合事業への移行を行っているところである。
平成29年3月における訪問介護、通所介護サービスを利用する要支援者の方が164人であったが、そのうち6月末には47人の方が、総合事業の利用を開始しており、今後も利用者、サービス提供事業者への説明や周知等を引き続き行うとともに、円滑な事業実施に努めていきたい。

問 介護保険の利用を少しでも抑える対策をどのように考えているか。
答 2025年問題に向けて、介護給付費の増加が予想されるが、その抑制方法について当町では、主に2つの視点から対策を考えている。

まず一つ目は、介護予防を進めることで、要介護状態になる方を少なくす

ることである。介護を必要としない自立した生活を送り続けるために、当町では、地区ごとの運動教室、栄養改善や口腔ケアなどの健康教室等を実施しているところである。

二つ目は、既に要介護状態にある方の介護給付の適正化(適切な認定、適切なサービス提供)である。国・県においても、介護給付の適正化を推進しているところであるが、当町においても、国・県の指針にのっとり、「要介護認定の適正化」「ケアプランの点検」「住宅改修等の点検」「医療情報との突合・縦覧点検」「介護給付費通知」の5つを主要事業として、適正化の推進に取り組んでいるところである。

今後も、引き続き介護予防、介護給付の適正化に取り組み、給付費の抑制を図っていききたいと考えている。

◆赤松 俊二 議員

【国民健康保険の広域化に向けた取り組みについて】

問当町の保険料や規模等の国民健康保険の現状について

答当町の場合は、保険料ではなく地方税法による保険税となつている。

当町の保険税の賦課方式は、所得割・資産割・均等割・平等割の4方式であり、課税対象者は、医療分・後期高齢者支援金は全被保険者、介護分は、介護保険の第2被保険者である40歳から65歳未満の被保険者が対象となる。

なお、本年度の保険税率については、医療分の所得割率が8.5%、資産割が34%、均等割が20、100円、平等割が22、400円、後期高齢者支

援金分の所得割率が2.9%、資産割率が14%、均等割が8、100円、平等割が6、300円、介護分の所得割率が3%、資産割率が12%、均等割が8、900円、平等割が5、400円である。

次に、規模についてであるが、平成29年8月31日現在の国民健康保険被保険者数は2,945人、世帯数は1,887世帯である。また、65歳以上の被保険者数は、1,570人で全体の53%を占めている。

最後に、当町の現状であるが、高齢者や健康上等の理由により、被用者保険を脱退した人を多く抱えており、保険負担能力は弱いと考える。まず、被保険者数の状況であるが、前年同月と比較すると、被保険者数が141人の減、世帯数が64世帯の減となっている。次に医療費の動向であるが、平成28年度の療養給付費は、前年度比0.6%の減で、1億5,524万7千円である。なお、1人当たりの療養給付費は、前年度比0.8%増の394,377円、1人当たりの入院費は、前年度比9.3%増の182,257円、1人当たりの入院外費は、前年度比5.5%減の212,077円である。次に、保険税の収納率について、平成28年度現年分の収納率は、96.4%で、前年度と比較すると1.3ポイント向上している。

問広域化することで、町の役割と業務はどのように変化するか。また、保険料の賦課・徴収と収納対策について

答「持続可能な医療保険制度を構築す

るための国民健康保険等の一部を改正する法律」により、平成30年度からは、都道府県が財政運営の責任主体となつて、安定的な財政運営や効率的な事業運営の確保等、国保運営に中心的な役割を担い、制度を安定化させることとなる。

一方、市町村においては、今まで通り、資格管理、保険給付、保険税率の決定、保険税の賦課・徴収、保健事業等、地域における細かい事務を引き続き担うことになる。

【運転免許証自主返納者への支援策について】

問運転免許証自主返納者の推移と現状の課題、また今後の見通しについて

答宇和島警察署によると、当町の運転免許証自主返納者数の推移については、平成26年度が39人、平成27年度が36人、平成28年度が40人となっている。平成29年度については、7月末現在で35人とのことである。

公共交通手段が少ない当町において、免許証を自主返納しても生活に不便をきたさないだけの支援をすることは、極めて難しいと思われる。

今後の見通しについては、今年度から75歳以上の後期高齢者の免許更新の際に実施する、認知機能検査が追加されていることもあり、緩やかに増加するのではないかと考える。

問当町として独自の支援策を設ける考えはあるか。

答現在、当町では独自の支援策を設けていない。

県内の自治体の状況をみてみると、いずれも、自家用車が運転できなくなること配慮した交通機関の利用に対する助成制度が多いようである。

当町においては、平成29年度において、地域公共交通の確保および活性化を推進する基本方針となる「鬼北町地域公共交通網形成計画」を策定し、交通弱者を対象とした公共交通ネットワークの再編等、当町の公共交通のあり方を再検討し、地域公共交通の具体的な計画策定を行い、持続可能な地域公共交通網の形成に努めていききたいと考えている。その中で、自主返納者への支援策についても検討し、実施に移していききたいと考えている。

◆松下 純次 議員

【永野市地区の農振除外について】

問農振除外した上で、その中心部に道の駅三角ぼうしを移設し、商業地域として開発という町づくり構想はあるか。

答当町においては、農業振興地域の整備に関する法律に基づいて、農業振興地域整備計画を策定し、長期にわたって農業の振興を図るべき優良農地として必要のある農地を、農業振興地域内の農用地として指定しており、永野市地区の農地についても、農業振興地域内の農用地として指定している。この農用地は、原則として農用地以外に転用はできない。しかし、やむを得ず農業以外の目的で利用する場合は、農用地以外の用途に利用することについて具体的な転用計画があり、必要かつ急を要する用途に供されるものと認められ、併せて農業振興地域の整備に関す

る法律第13条第2項に定める5つの要件を全て満たしている場合に限り、農用地区域からの除外が認められている。

1つ目は目的が必要かつ適当で、農用地区域外の土地をもって代替できる土地がないと認められること。2つ目は、農用地の集団化、農作業の効率化そのほか土地利用上の効率かつ総合的な利用に支障を及ぼす恐れがないと認められること。3つ目は、担い手に対する農用地の利用の集積に支障を及ぼす恐れがないと認められること。4つ目は、土地改良施設の有する機能に支障を及ぼすことがないと認められること。5つ目は、土地改良事業等の公共投資を実施した土地に該当する場合は、事業が完了した年度の翌年度から起算して8年を経過した土地であること。であるが、永野市地区の農用地については、圃場整備完了後8年を経過しているという1つの要件しか満たしていないため、農用地区域からの除外は認められない。よって、当該地域に道の駅森の三角ぼうしの移設や商業地域としての開発は、現段階ではできない。

【子どもへの投資について】

問 一家庭に3人以上の子どもの出生した場合、200万300万円の補助金を支給することはできないか。

答 愛媛県は少子化対策として「愛顔の子育て応援事業」を新たに創設した。この事業は、第2子に対して5万円分のおむつ券を交付するというもので、当町においては、さらに第1子に対しても子育てを応援するため、町単独事業として、同様におむつ券の交付を行っている。

現段階では、祝い金的高額な補助

金を一括で交付する補助制度を設けることは考えていないが、今後、当町に住む町民の皆さんが結婚をし、安心して子どもを産み育てることができるよう新たな子育て支援策について、引き続き検討していきたいと考えている。

◆高橋 聖子 議員

【受動喫煙対策について】

問 受動喫煙の防止対策について、当町ではどのような取り組みをしているか。

答 当町での30歳以上の健診等での喫煙状況を調査したところ、男女ともに30代、40代、50代の喫煙率が高くなっており、父親・母親世代の喫煙率が高くなっている。そのため、町としては、子どもの頃から喫煙予防を行うこと、保護者を巻き込むことが必要と判断し、母子手帳の発行に始まり、母親学級、両親学級、育児相談など、いろいろな母子保健事業の中で、禁煙を呼びかけている。その他、学校などと協力して受動喫煙に関する正しい知識や防止策について情報提供し、啓発活動を進めている。

一般住民については、健康診断時や特定保健指導において、保健師等が禁煙外来受診を勧めたり、禁煙指導をしたりしているが、個人の嗜好の問題があり、簡単には禁煙に繋がらないケースが多いのが実情である。

そして、何よりも受動喫煙対策の両立については、喫煙者と非喫煙者の相互理解、町民や事業所の自主的な取り組みに基づいて進めることが重要であると考えている。今後、町の公共施設における受動喫煙防止対策を一層推進するため、建物内禁煙を目指し、受動喫煙による健康被害についても、一層の周

知啓発を行っていきたい。

また、民間施設等に対する受動喫煙防止対策への周知と理解を得るには、まず健康被害に関する啓発による受動喫煙対策に取り組む機運を高めていくことが重要であると考えている。その上で、いろいろな機会を通して、受動喫煙による健康被害への啓発を一層推進していくことにより、受動喫煙防止対策への理解を得られるよう関係部署とも協議しながら取り組んでいきたい。

【保育所の適正運用・管理について】

問 保育士の安定的な確保、定着のための対策について、また、看護師および栄養士の配置について

答 保育士の安定的な確保については、毎年職員採用試験を行っているが、受験者数が少ないことから、採用する職員も少ない状況が続いており、近年では勤務年数が短い保育士が早期退職するなど、保育士の確保は益々厳しい状況が続いている。

こうした中、平成28年2月の厚生労働省からの「保育所等における保育士配置に係る特例について」の通知で、当分の間の特例措置として、幼稚園教諭等の普通免許状を有する者を、保育士とみなすことができることとなっている。なお、看護師も同様である。これに基づき、幼稚園教諭の免許を有する者、看護師の免許を有する者を採用している。

また、愛媛県保育協議会が主催する保育関係者交流セミナーでは、保育施設への就職や転職を希望する人と直接交流する就職説明会を行っている。そこでは、PRスペースを設けることができるため、当町からも保育所長や主

任保育士が参加し、鬼北町の保育状況や町の魅力を紹介するなど、来場者へのPRにも積極的に取り組んでいる。

しかし、保育士の安定的な確保については、全国的な課題として「責任の重さ、事故への不安、自身の健康と体力、休暇や賃金」などが挙げられるが、一気に職場環境を解消できるものではない。そのため、当町では現在、書類作成事務の見直しに取り組むことを検討しているが、子どもの成長に関わる記録など重要なこともあるため、簡素化できる範囲について、十分に検討協議を重ねる必要があると考えている。

次に、看護師、栄養士の配置についてであるが、平成24年度までは、保育所に栄養士を配置していたが、職員の退職に伴い補充は行っておらず、現在は保健介護課の栄養士と連携をとりながら、子どもたちの給食の献立づくりや栄養管理に努めている。

また、看護師については、保育士の勤務的な役割として、臨時職員を1名雇用しており、園児が急病の際は、看護師から助言を受けながら、適切な対応に努めている。保健師または看護師の配置については、厚生労働省令によつて、乳児を9人以上入所させる保育所にあつては、保健師または看護師を1人配置すること、また、乳児を6人以上入所させる保育所にあつては、保健師または看護師を1人配置するよう努めることとされている。町内の保育所においては、近永保育所において乳児の定員を7人としているのが最高であるので、今後、近永保育所への看護師の配置について検討していきたいと考えている。

竹の子川柳会

あたらしいくつをはいたようらしいな

小一 西村 楓斗

エミフルのくつやさん行くカッコイイ

小二 新野 翔太

友達にせなかをおさがればれと

小五 山田 清也

きようそうで風におされて一位だよ

小六 石崎 海士

となりの子いつもライバル意識する

小六 梶野 海斗

横書きで友達に手紙書いて出す

中一 淵本ななみ

靴だけはいつもきれいにしときたい

中三 清原 瑠依

新品の長ぐつと傘はずむ雨

中三 吉良ちひろ

つぼを押す心と体あたたかい

中三 菅元 聖羅

しんどいな少しの間横になる

高一 清原 沙耶

好きな子の横に立つため奮起する

高二 宮崎 京

友達の言葉で背中押されてく

高三 上岡 夢菜

夢つかむおしたトビラの先みすえ

高三 榎 美咲

おし花をげんかんかざりおもてなし

高三 宮川 直輝

夢枕若い思い出つれて来る

宇都宮 忍

青春には未来に夢を抱いてた

水野すみこ

夢を追うまだまだ捨てぬ八十路坂

川添 忠昭

頑張は滴る汗にいだく夢

熊本 忠真

壮大な夢もあつたさホームレス

宮川 柳酔

検査の水飲むに体も苦勞する

男武志津江

水のように型にはまらず生きていく

伊勢本 恵

水彩画心落ちつくうすい色

加藤 桂子

汗にした水受け込んだ胃に感謝

渡辺 照子

確執を水に流して義母介護

山本 雅之

余生まだ昨日の番組追いつけ

若宮 賢敬

番組を消し虫の音に耳澄ます

渡辺 光男

夕焼けに明日の番組聞いてみる

米子 達雄

ひよし川柳会

鬼北の足跡を辿る…【第4回】

「古墳時代から律令時代」

弥生時代に続く古墳時代は、列島各地に巨大な墓・古墳が築かれた時代です。3世紀後半から7世紀後半までの、およそ400年間の該当します。古墳には、地域の指導者やその一族が葬られました。

南予地域では、宇和盆地に集約的に古墳が築かれていきます。八幡浜と宇和の堺にある笠置峠古墳をはじめ、以降も連綿と古墳が築かれ、続く律令時代においても役所に関連した遺跡が見つかるなど、南予の中心的な場所だったことが、考古学の研究から明らかにされてきました。

では、この頃の鬼北地域はどうだったのでしょうか。町内に国遠古墳や中野川の一ノ又古墳など、古墳の可能性があるとされる遺跡が存在しますが、宇和から南側の地域で、学術的に証明された事例は今のところありません。

皆さんは歴史の論争に、「七五三論争」というのを耳にしたことがありますか？これは、文献史上の日本の国家形成の時期をめぐる論争として有名です。考古学の面からも議論されてきましたが、古墳が造られた地域とそうで

ない地域があることは、日本の古代国家形成の過程を考えるうえで、大変重要な問題です。

七〇八世紀にかけて、日本最古の文献史料である「日本書紀」や「続日本記」が編纂されますが、その中に七世紀後半から末頃、天皇の命により伊予国で辰砂（水銀）を採掘し、献上をしたといった記事があります。辰砂が採掘する場所といえば、日吉の父野川中・宮成地区の「父野川水銀鉱山跡」周辺が、最有力と考えられています。

遺跡としての発見は未だありませんが、将来、古代の歴史解明につながる大発見があるかもしれませんね。



父野川水銀鉱山跡の周辺(宮成地区)



特集 えひめ国体開幕

民泊が生んだ絆の輪

9月30日に開幕した「愛媛^{えがわ}なくえひめ国体」。愛媛県での開催は、昭和28年に四国4県で共同開催されて以来64年ぶり、初の単独開催となります。

鬼北町では、正式競技の「バレーボール競技会少年女子」と「バスケットボール競技会少年男子（鬼北町・宇和島市共催）」を開催。そして、バレーボール少年女子では「民泊」を実施しました。

「民泊」とは、全国から国体に参加する監督・選手が宿泊料を支払って、一般家庭で宿泊すること。当町では、食事（朝食・夕食）は集会所や公民館等で共同調理により提供し、宿泊・入浴は一般家庭で行う「共同民泊」を行いました。

国体に出場する24チームの選手団を受け入れるため、町内に誕生した24地区の民泊協力会。協力会の人たちは、この日のために調理実習、拠点施設等の飾り付けや清掃活動など、選手団を気持ち良く迎えるために、各方面からさまざまな準備に取り組んできました。

10月4・5日にかけて、鬼北町に到着した選手団。協力会の人たちは不安と期待が入り混じる中、それぞれに趣向を凝らしたおもてなしで、選手団を歓迎しました。



手に汗握る熱戦

— 思いは選手と同じ —

愛顔^{えがお}つなぐえひめ国体バレーボール競技会少年女子は、10月6日から9日までの4日間、鬼北総合公園体育館で開催されました。

オープニングアトラクションとして、太鼓集団魁の演奏で幕を開けた本大会。会場には、地区予選を勝ち抜いた精鋭たちが集結しました。

少女の顔からアスリートの顔へ

高い打点からのサーブ、強烈なスパイクや粘り強いレシーブ。コート内では、ボールを拾ってはつなぐ華麗なプレーの数々が展開されました。民泊先で見せる無邪気な姿とは異なる選手のクールな姿に、民泊協力会の人たちは、コートに釘付けの様子でした。

選手の名前が書かれた手作りのうちわを掲げたり、おそろいのハチマキを身に付けたりと、選手を後押しする力強い声援を響かせる協力会の人たち。チームが点を取れば「やったー」と喜び、点を取られれば「次は取るよ」「いけるいける」と、選手を励ますその姿は、コートに立つ選手とともに戦っているようでした。

主な試合結果は次のとおりです。

- ①大阪府 ②大分県 ③千葉県
- ④埼玉県 ⑤東京都・岡山県
- ⑦宮城県・山口県

全力で試合をサポート

今大会の競技補助員は、町内





見事優勝を果たした大阪府選手団

来場者を愛顔でもてなし
 会場内に設置された「おもてなしコーナー」では、鬼北の特産品であるきじの串焼き、きじ肉入りメンチカツが振る舞われ、あつという間になくなってしまふほどの大好評。また、鬼北町特製の「蛇口からみかんジュース」には、常に行列ができていました。

宇和島市内や西予市内の中高校生によって運営されました。選手のけが防止のために、コート整備やスムーズな試合運営を行うため、はつらつとした動きで試合をサポートしていました。





一期一会の出会いに感謝

—かけがえのない思い出に—

ついに来た、惜別のとき
 この町でともに過ごした数日間。試合を終えた選手団と、民泊協力会との間に、ついに別れのときがやってきました。それぞれの協力会では、選手団が立つ前日や当日に、送別会が行われました。

選手団との残された時間を惜しむかのように、各協力会で創意工夫された送別会。特に多く見られたのは、選手らを受け入れていた家庭と、実際に宿泊していた選手らとが、互いに言葉を交わす場面でした。協力会の人からは、「あなたたちは娘や孫同然。いつでも帰っておいで」





1 固い握手を交わす協力会の人と選手 2 協力会の人たちとハイタッチをして、鬼北を旅立つ 3 子どもたちが作った「みきゃんメダル」を贈呈 4 お世話になった協力会に向け、大会旗に寄せ書きをする選手団の皆さん 5 互いに別れを惜しむ 6 旅立つ選手団に向け、協力会からエールが送られる 7 バスで出発する選手を笑顔で見送る 8 バスが見えなくなっても手を振り続ける協力会の人たち



「これからも素敵な人生を歩んでね」などといった、家族としての温かい言葉が送られ、選手たちは「ホテルではなく、民泊で本当に良かった」「皆さんの応援がとても力になった」などと、感謝の思いを述べていました。選手や協力会の人の中には、涙で声を詰まらせる方が多数おられ、会場内は感動の渦に巻き込まれていました。

また、最後は会場に集まった全員で記念撮影。そこには、互いの幸せを願うかのように、満面の笑顔が溢れていました。

固く結ばれた絆

選手団が出発する日。見送りには多数の協力会の人たちが駆け付けました。

抱き合ったり、一緒に写真を撮ったり、他愛のない話をしてりと、最後の最後の瞬間まで別れを惜しむ選手や協力会の人たち。選手が乗り込んだ車が出発すると、「ありがとう」と言いながら、いつまでも手を振り続ける協力会の人たちの姿がありました。

出会って数日間とは思えないほど、密度の濃い時間を過ごした両者。この「民泊」での思い出は、選手団や協力会の人たちの胸に、深く刻み込まれたことでしょう。

Interview

約2年前から民泊に向けて準備に取り組んできた民泊協力会の皆さんや、実際に民泊を体験した選手団の皆さんに、民泊を終えての感想を聞きました。

大切な子どもさんの命を預かるといふ責任感の下、私たちも子を持つ親として皆で衛生面に気を付けながら、調理に励みました。最初は選手の皆さんに喜んでもらえる料理を作れるか不安でしたが、余分に炊いたご飯まで残さず食べてくださるほど、美味しそうに召し上がっていただき、作った甲斐がありました。

また、調理班の中には久しぶりに顔を合わす方もおられ、そのような方々と一丸となって活動できたことが、本当に楽しかったです。



芝民泊協力会調理班の皆さん

選手団に喜んでいただけるよう、協力会一同、日本の心「おもてなし」をもって、選手団をお迎えしました。

夏休み期間中には、芝地区の子どもたち約25人が集結し、可愛らしい飾り付けを行いました。子どもからお年寄りまで、いろんな方の協力があったからこそ、民泊が成功したのだと思います。

当初、さまざまな不安がありましたが、芝地区が一体となって成し遂げることができました。今後も、この団結力を活かしていきたいです。



芝民泊協力会役員の皆さん

2年前、民泊協力会の代表者らで「わかやま国体」に視察に行きました。会場に到着し、最初に応援させていただいたのが北海道選手団でした。私はその時から「北海道を引き当てる」と周りに宣言していました。まさか、それが実現するとは夢にも思っていませんでした。

一勝一敗という結果でしたが、勝つ喜びと負ける悔しさを味わわせていただきました。青春時代を思い出させてくれてありがとう。感動をありがとう。民泊最高！



芝民泊協力会 会長・家庭班
宇都宮 好一さん

鬼北町に来たのは2回目ですが、自然豊かで、風が気持ち良く、空気がとても美味しい町ですね。

民泊は初めての体験だったので、初めはとても緊張しました。しかし、大宿の皆さんが本当の父、母や祖母のように接してくださったので、次第に緊張がほぐれました。また、送り迎えの時などには、明るく声をかけてくださって、とても嬉しかったです。

鬼北町の皆さんは、おもてなしの心に溢れているなと感じました。



高知県選手団の皆さん

2泊3日という短い期間でしたが、我が子たちと本当の兄弟のように過ごす姿が、とても微笑ましかったです。次男が野球をしているのですが、選手たちとふれあったことで感化され、「もっと野球を頑張らんといいけん」と奮い立っていました。

会場では、家とは違う格好良い姿を見させていただき、感動しました。来年開催される「ふくい国体」にもぜひ応援に行きたいです。

「民泊をやって本当によかった」この一言に尽きます。



O-YADO民泊協力会 家庭班
清水 悟さんご家族

民泊協力会を立ち上げたものの、選手たちに最高のおもてなしができるのか不安で仕方ありませんでしたが、選手たちの笑顔や、実家のようにリラックスしている姿を見て、協力会一同「民泊大成功」と感じています。

また、民泊を通し、大宿の団結力もさらに高まりました。

選手団の皆さんや、大宿の方々をはじめ、民泊に携わってくださった皆さん、本当に貴重な経験をさせていただきありがとうございます。



O-YADO民泊協力会 会長
久保田 安夫さん

初めて鬼北町に来させていただきました。私たちが住んでいるところよりも自然が豊かでとても過ごしやすい町でした。また、とても優しい方たちばかりでした。

民泊は生まれて初めての体験でしたが、ご家庭の方とさまざまな話ができ楽しかったです。そして、私たちがゆっくり過ごせるように、気をつけてくださいました。

民泊は初めて会った人たちとコミュニケーションがとれる、とても良い体験だと思いました。



兵庫県選手団
村西 佐織さん・瀧下 奈央さん

選手団を明るくお出迎えできるよう、会場の装飾を工夫しました。特に、ハロウィンの時期なので、「HALLOWEEN」を「HALLOWIN」に変え、小倉民泊協力会全員で選手団の勝利を祈願しました。

選手を受け入れる前は不安の方が大きかったですが、実際に受け入れてみると、選手が子供を抱っこしながら就寝するほど、仲良くなっていました。みかんが好きだという選手には、冬に送る約束までしました。もっと一緒に過ごしたかったです。



小倉民泊協力会 歓迎班・家庭班
芝 辰也さんご家族

国体に向けての準備期間は長かったです。始まってからはあっという間の2日間でした。お互いにやったりリラックスできてきたかなというところでお別れとなり、とても寂しいです。

会場で、他の応援の様子を見たり、拠点施設付近の装飾の様子を見たりすると、それぞれの協力会の特色が現れており、感動しました。民泊を通して、地区の人とも選手たちとも交流を深めることができ、良い経験となりました。



小倉民泊協力会 会長
芝 修次さん

富山県選手団の皆さんをお迎えることが決まり、美味しい食べ物に恵まれた富山県で暮らす皆さんに喜んでもらえるような料理を作れるかプレッシャーでした。しかし、残さず食べるどころか、おかわりまでしていただき、それが嬉しくて、調理班一同、毎日頑張れました。

調理班の中には、家庭班を兼任している方や、介護をしている方もおられました。これは、家族の協力があったからこそ、成し得たことだと思います。感謝しています。



下鍵山1 民泊協力会調理班の皆さん

選手の皆さんと上手くコミュニケーションが取れるか不安でしたが、彼女たちの方から気さくに話しかけてくださり、その不安は一瞬でなくなりました。また、選手の皆さんの気持ちの良い挨拶に、毎日元気をいただきました。

最終日には選手の皆さんから「まだ帰りたくない」と言われ、言葉にならないほど嬉しかったです。

我が子も遠征の時にたくさんの方にお世話になっていますので、今回、恩送りできて良かったです。



下鍵山1 民泊協力会 家庭班
宮崎 友明さんご家族

下鍵山の人たちは初対面とは思えないほど親しみやすく、本当の家族のようでした。朝、散歩をしていると、地元の中学生など地域の方々が声をかけてくださり、とても嬉しかったです。また、毎日美味しい食事を提供してくださった調理班の皆さんに感謝しています。

初めて民泊を体験しましたが、ホテルでは経験できないふれあいがたくさんできました。「ホテルではなく、民泊で良かった」と心から思います。また下鍵山に来たいです。



富山県選手団
山本 美憂さん・藤井 寧々さん
宮本 雅也監督



国体の成功は民泊から…
 えがお
 たくさんの愛顔があふれたえひめ国体となりました



まちのニュース

Information

児童扶養手当制度、特別児童扶養手当制度について

【児童扶養手当】

父または母と生計を同じくしていない児童もしくは父または母が身体に重度の障がいがあり児童を監護している母や父、あるいは父母に代わって児童を養育している方に対して、児童の健やかな成長を願い、一日も早い家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するために支給される手当

◆手当の額

手当額は次のとおりです。(所得に応じて支給額が決定されます。)

【児童が1人の場合】

- ▶ 全額支給…42,290円
- ▶ 一部支給…9,980円～42,280円

【児童が2人目の加算額】

- ▶ 全額支給…9,990円
- ▶ 一部支給…5,000円～9,980円

【児童が3人目以降の加算額(1人につき)】

- 全額支給…5,990円
- 一部支給…3,000円～5,980円

◆現在手当を受けている方の届出

- ①現況届…毎年8月1日から8月31日までの間に提出。なお、2年間提出がない場合は受給資格がなくなります。
- ②額改定届…対象児童に増減があった場合
- ③受給資格喪失届…受給資格がなくなった場合
- ④氏名・住所・金融機関変更届…氏名、住所、支払い金融機関が変わった場合

【特別児童扶養手当】

児童の健やかな成長を願って、身体や精神に中程度以上の障がいのある児童(20歳未満)を監護している父母または父母に代わってその児童を養育している人に対して支給される手当

◆手当の額

対象児童の数と等級によって支給されます。(いずれも児童1人当たり)

- ▶ 1級(重度障がい児)…月額51,450円
- ▶ 2級(中度障がい児)…月額34,270円

◆現在手当を受けている方の届出

- ①所得状況届…毎年8月12日から9月11日までの間に提出。なお、2年間提出がない場合は受給資格がなくなります。
- ②額改定届・請求書…障がいの程度が変わったとき、対象児童に増減があった場合

- ③受給資格喪失届…受給資格がなくなった場合
- ④障害状況届…引き続き手当が受けられるかどうか再認定を受けるために、定められた時期に障害状況届に認定診断書を添付し提出
- ⑤その他の届…氏名、住所、支払い金融機関の変更、受給者が死亡した場合など

◆手当が支給されない場合

- ▶ 児童が障がいを支給事由とする公的年金を受けられるとき
- ▶ 児童が、児童福祉施設等(保育所、通園施設を除く)に入所しているとき

問 役場 町民生活課 生活支援係 内線2117

Information

11月と12月は「市町税・県税一斉滞納整理強化期間」です

11月1日から12月31の2カ月間、県内全市町・愛媛県・愛媛地方税滞納整理機構が一丸となって、滞納整理の強化に取り組みます。

税金を滞納すると…

納期限が過ぎているのに納付しない場合は、督促状や催告書を送付して税の納付を促します。それでも納付のない場合には、財産調査を行い、悪質な滞納者に対しては、必要に応じて預貯金・生命保険・給与・売掛金・国税還付金・不動産などの差し押さえを実施します。

また、高額・悪質な滞納者は、愛媛地方税滞納整理機構に徴収を移管します。

町税等の納付について困っている人は、滞納となる前に必ず町民生活課までご相談ください。

問 役場 町民生活課 課税管理係 内線2122

Information

鬼北町商工会・事務所移転のお知らせ

鬼北町商工会では、11月6日(月)から新しい事務所で業務を開始します。

新事務所を拠点に、中小企業の支援、商工業の振興や地域活性化イベントなどに全力で取り組んでいきます。今後とも、鬼北町商工会をよろしくお祈いします。

問 鬼北町商工会 ☎0895-45-0813



移転先 〒798-1342 鬼北町大字近永1214番地
鬼北町防災センター1階

Topics

秋風舞う国道381号線を颯爽と走破

9月10日、「四万十・南予横断2リバービューライド2017」が愛媛県と高知県をつなぐ国道381号線を舞台に開催され、約400人の自転車愛好家が参加しました。

参加者たちは、上級コース(約165km)と、中級コース(約67km)に分かれ、それぞれの楽しみ方で目の前に広がる豊かな自然を満喫しながら、走行していました。

また、道の駅森の三角ぼうしでは「きじ鍋」が振る舞われ、参加者たちの疲れた身体を癒していました。



▲気持ち良さそうに走行する参加者

Topics

災害時にドローンを活用



▲宮本さん(左)、株式会社スカイ・ジョイント程内さん(右)と

「災害時等における無人航空機の協力に関する協定」の調印式は9月11日、鬼北町役場応接室で行われました。

今回の協定は、災害時等において無人航空機(ドローン)を活用して、被害状況および災害時対応のための情報収集を行うことを目的に、株式会社スカイ・ジョイントおよび宮本商会と締結されたものです。

主な協定内容は、災害時の対応等に必要映像・画像等の情報収集や、無人航空機の安全運用に関する講習の実施です。

Topics

長きにわたる熱戦を終え…

「第13回鬼北町ナイターソフトボール大会閉幕式」は9月12日、鬼北総合公園グラウンドで開催されました。

式典では、優勝・準優勝チームへの表彰の他、「効率が良かった賞」などの特別表彰も行われました。

数々の熱戦を勝ち抜いた結果、今年は「武田自販」が総合優勝を、「西武ソフトクラブ」が準優勝を果たしました。また、本塁打王に、氏原和真選手(武田自販)と泉達也選手(アンドリュウ)が輝きました。



▲表彰を受ける武田自販の選手たち

Topics

長寿の喜び、会場に広がる笑顔

9月5日から14日までの間、町内各地区で敬老会が開催されました。

式典では、兵頭誠亀町長が「末永く健康で、心豊かな日々を送ってほしい」と挨拶。また、百寿や米寿を迎えた方々への表彰や記念品の贈呈が行われ、表彰者の方々は感慨深そうにそれらを受け取っていました。

その後、各地区の小学生によるおじいちゃん・おばあちゃんとの思い出をつづった作文発表や、歌や踊りなどの多彩な演芸が披露され、出席者たちを楽しませていました。



▲嬉しそうに表彰状を受け取る出席者

Topics

日経ニューオフィス賞「四国ニューオフィス奨励賞」を受賞

日本経済新聞社一般社団法人ニューオフィス推進協会四国ニューオフィス推進委員会が主催する「第30回日経ニューオフィス賞」。庁舎改修によって快適かつ機能的となった鬼北庁舎本館のオフィスが、「四国ニューオフィス奨励賞」を受賞しました。

この賞は、ニューオフィスづくりの普及・促進を図ることを目的に、創意と工夫を凝らした模範となるオフィスを表彰するもの。今回、全国から129(官民含む)の応募オフィスの中から選ばれ、優秀ファシリティマネジメント賞に続き、各方面から高い評価をいただきました。

今後も、本庁舎を町の誇れる文化遺産として大切に使い続けるとともに、この賞に恥じない行政サービスの提供を目指します。



▲職員のアイディアが活かされての今回の受賞

Topics

交通安全の大切さをPR

9月21日、奈良川河川敷で「秋の全国交通安全運動車両パレード出発式」が行われ、宇和島警察署や鬼北交番の署員、鬼北交通安全協会の会員などが参加しました。

式典の前には、長年安全運転に努められてきた功績を称える、交通栄誉賞「緑十字銅章」を受章した兵頭弘さん=大宿=(交通功労者)と、福岡克己さん=上川=(優良運転者)への表彰伝達式が行われました。

出発式終了後には、交通安全の旗を掲げた車両約15台が町内をパレードし、交通安全の大切さをアピールしました。



▲表彰を受ける福岡さん(左)と兵頭さん(右)

Topics

秋の夜長に鬼北の風物詩

9月の金曜・土曜日に奈良川河川敷で「いもたき」が開催されました。

毎年大好評を博している本イベント。今年もこの鬼北の秋の風物詩を堪能しようと、連日予約が殺到しました。さといも、鶏肉、こんにゃく、厚揚げ、ちくわなど、たっぷりの具材が入った鬼北の秋の味覚に、来場者たちの表情も思わずほころんでいました。

また、期間中は、太鼓集団魁による迫力満点の演奏や、町内の商店街で使える商品券等が当たるお楽しみ抽選会も行われ、会場を盛り上げていました。



▲友人らと一緒にいもたきを味わう参加者



HOT NEWS

鬼北町人材育成ふるさと基金海外研修

異文化交流で広がる世界



町内の中学生を対象に、海外での生活を通して、語学や異文化を学ぶことを目的に行われている「鬼北町人材育成ふるさと基金海外研修」。今年度は、見中学校3年井上みな実さん、河野日菜さん、水田咲都さん、田島永遠さん、水田萌心さん、日吉中学校3年の松崎真生さん、宮本健斗さんの7人が参加し、8月16日から25日までの10日間、オーストラリアのダルビーで研修を行いました。

ホストファミリーやクラスメイトとの交流を通して、日本では味わえない貴重な経験や発見をしてきた7人。期待と不安を胸に旅立った海外で、充実した生活日々を送った生徒たちに、研修を終えての感想や、未来に向けての抱負を聞きました。

この研修では、特に「食」の違いについて多くのことを体験し、他国の食文化を学びました。オーストラリアでは、濃い味が好まれているためか、食卓にはさまざまな調味料が並んでいました。また、スーパーではあまり生魚を見かけませんでした。生魚は好き嫌いが分かっているようです。

そして、オーストラリアには「お世辞」という文化がないことを学びました。私は、YESと思ったらYES、NOと思ったらNOと言える人間になりたいです。しかし、日本はYESとNOの使い方の曖昧さが一つの美德と思うので、上手に使い分けができるようになりたいです。

見中学校 田島 永遠

研修では、目標としていた積極的なコミュニケーションができました。3日目以降は耳が慣れてきて、スムーズな会話ができました。その中で単語が出てこない時や、伝わらない時は、「ジェスチャー」が役に立ちました。

また、ほとんどの家が平屋建てであり、日本と比べはるかに広い敷地面積で、驚きました。

異国の文化を実際に体験し、今まで知らなかったことを知れたとともに、改めて日本文化の良さにも気付くことができました。

見中学校 水田 萌心

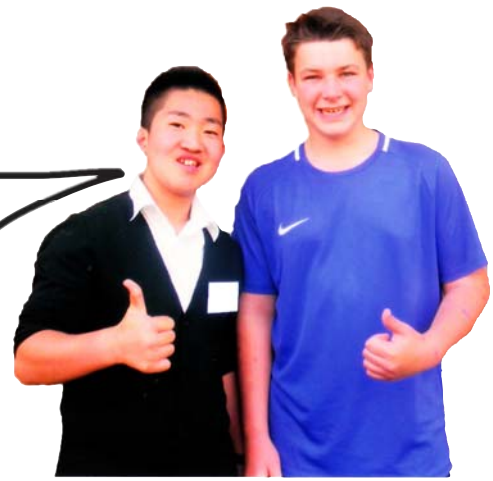


私の将来の夢は看護師です。これからは、外国人の患者さんと接する機会も増えてくると思います。そこで、私は自分の語学力を向上させることと、外国の文化に直に触れることを目標に、今回の研修に参加しました。

オーストラリアでは、受け入れてくださった方々の力を借りて、自分なりに英語で会話してみました。なかなか通じませんでした。

これからは、もっと英語の勉強に励み、将来立派な看護師になって町に貢献できるよう頑張りたいと思います。

日吉中学校 松崎 真生



人見知りの性格ということもあり、なかなか会話ができませんでした。しかし、現地の皆さんは、分かるまで何度も優しく教えてください、私もできる限りの英語でそれに応えたいと思うようになりました。簡単な英会話しかできませんでした。が、「あなたの英語はとてもいいですね」と褒められるたび嬉しく、常に会話を心がけるようにしました。すると、徐々に打ち解けてきて、現地の方からたくさん話しかけてもらえるようになりました。

人見知りの自分から一歩成長できました。

広見中学校
井上 みな実

研修での目標は、文化を学び、英語で会話する力や聞き取る力を向上させることでした。現地では、ホームステイを始め、多くの貴重な体験をさせていただきました。

研修で一番難しかったのは、会話を聞き取りそれに答えることです。現地の方の発音は、日本で学んだ発音と異なることが多く、あまり聞き取ることができませんでした。しかし、皆さん私に対し分かるまでゆっくりと話してください、現地の人の温かさや優しさを感じることができました。

これからも英語力を上げ、将来に向けて頑張ります。

広見中学校 武田 咲都

この研修で多くのことに挑戦し、進んで素直に意見を言える自分になりたいと思い、現地の皆さんと積極的に会話し、できることにどんどん挑戦しました。その結果、ホストファミリーと乗馬したり、英語を使った授業に参加したりすることができました。現地の皆さんと絆を深めることができました。また、研修前よりも確実に英語を聞きとりやすくなりました。もちろん体験の中には「嫌だな」と思うこともありましたが、その時には、きちんと「NO」と意見を言えるようになりました。

今後は、これらの経験を生かして、毎日を前向きに明るく過ごしていきます。

広見中学校 河野 日菜



今回の海外研修で、一番感じたことは文化の違いです。オーストラリアと日本とは、違うことがたくさんあります。例えば、私が過ごしたホストファミリーの家では、就寝時間が早かったり、学校でのランチの時間が2回あったりと、驚きました。また、「食事を残してもいいんだよ」という説明にも驚きました。

7日間という短い間でしたが、実際に暮らしてみて多くのことを知ることができました。今回、このような貴重な体験をさせていただき、感謝しています。

日吉中学校 宮本 健斗



平成29年度
鬼北町工事入札結果

平成29年度9月の入札結果は次のとおりです。

入札結果一覧表

入札日	工事名	場所	工事概要	落札業者	主管課
				落札額(税抜)	
6	好藤小学校放送設備修繕工事	内深田	放送室の音声調整卓等の取替え、撤去処分	(有)バルテあい 1,450,000	教育課
22	(29)防安全 町道小串線 奈良橋橋梁補修工事	奈良	断面修復工、ひび割れ充填工、舗装打替工、橋面防水工	愛媛建設㈱ 16,300,000	建設課

役場 総務財政課 管財係
内線2209
問い合わせ

町からのお知らせ

人権擁護委員に上甲氏

10月1日付で、法務大臣から次の方が人権擁護委員に委嘱されました。



上甲 利汎氏

人権擁護委員は、人権擁護委員法に基づき委嘱された、あなたの街の相談パートナーです。

暮らしの中での悩み、心配事や困り事のある方は、ぜひお近くの人権擁護委員にご相談ください。

相談は無料で、相談内容の秘密は固く守られます。相談を希望する方は、お近くの法務局または役場町民生活課へお問い合わせください。

問い合わせ

役場 町民生活課
戸籍住民係
内線2113

11月は児童虐待防止
推進月間です

児童虐待は、地域全体で取り組むことで発生予防や早期発見につながります。間違いの心配があったりし

ても、虐待を防止するにはまず連絡をしてください。あなたの一報で救われる子どももいます。

問い合わせ

役場 町民生活課
生活支援係 内線2117
愛媛県南予子ども・女性支援センター
☎0895-22-1245

女性に対する暴力を
なくす運動

11月12日(日)から25日(土)は、女性に対する暴力をなくす運動です。

女性に対する暴力の一つに「配偶者からの暴力」があります。一人で悩まないで、早めに相談してください。

問い合わせ

役場 企画振興課
総合企画係 内線2212
県福祉総合支援センター
※月々金曜日
☎089-927-3490
県男女共同参画センター
※火々日曜日
☎089-926-1644
県警察本部
☎089-931-9110

「人権・行政・心配ごと相談」のご案内

人権擁護委員、行政相談委員、民生児童委員が行います。お気軽にご相談ください。

日時・場所

平成29年11月20日(月)
鬼北町総合福祉センター
ひまわり
10時~15時

▼日吉保健センター
9時~15時

費用 無料

問い合わせ

▼人権：役場 町民生活課
戸籍住民係 内線2113
▼行政：役場 総務財政課
行政係 内線2206
▼心配ごと：社会福祉協議会
☎0895-45-3709

お知らせ

火の用心
ことばを形に 習慣に

11月9日(木)から15日(水)は、秋季全国火災予防運動です。

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、火災予防思想の一層の普及を図ることを目的に実施されるもので、①住宅防火対策の推進②乾燥時および強風時の火災発生防止対策の推進③放火火災防止対策の推進④特定防火対象物における防火安全対策の徹底⑤製品火災発生防止に向けた取組の推進⑥多数の観客等が参加する行事に対する火災予防指導等の徹底を重点目標としています。

問い合わせ

宇和島地区広域事務組合
消防本部 予防課 予防係
☎0895-22-7501

平成29年分年末調整説明会の開催について

宇和島税務署では、平成29年分源泉所得税の改正・納付書等の記載要領・年末調整の仕方について、次の日程で説明会を開催いたします。

なお、年末調整関係諸用紙を封入した封筒を、事前に送付いたしますので、ご来場の際には必ずこの封筒をご持参ください。

平成29年分 年末調整説明会開催日程

開催日	開催時間	開催会場	対象地域
11月16日(木)	14:00~16:00	近永公民館 2階 講堂	宇和島市三間町 鬼北町・松野町
11月17日(金)	13:30~15:30	愛南町役場 3階 大会議室	愛南町
11月21日(火)	10:00~12:00	宇和島市役所 2階 大会議室	宇和島市(個人事業者)
	14:00~16:00		宇和島市(法人事業者)

※説明会は、対象地域にかかわらずご都合の良い会場にご来場いただけます。

宇和島税務署
☎089512214511

標準営業約款普及および登録推進月間

11月は「標準営業約款普及および登録推進月間」です。

Sマークを掲げた理容店、美容店、クリーニング店、めん類飲食店、一般飲食店は、安全・衛生・安心を約束する信頼できるお店です。



厚生労働大臣認可

問い合わせ

(公財)県生活衛生営業指導センター
☎089192413305

全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間における電話相談のお知らせ

日時

▼11月13日(月)～17日(金)
8時30分～19時
▼11月18日(土)・19日(日)
10時～17時

相談内容

女性の人権問題に関するあらゆる相談(夫やパートナーからの暴力、職場等におけるセクシャル・ハラスメント等)

※予約不要、無料、秘密厳守
電話番号

全国統一電話番号

☎0570107010

ナビダイヤル(携帯電話可)一部IP電話からは接続できません。

相談担当者

人権擁護委員および法務局職員

詳しくは、左記までお問い合わせください。

問い合わせ

松山地方法務局
☎089193210888

募集等

陸上自衛隊高等工科学校生徒募集について

【一般採用(第1次試験)応募資格

中卒(見込色)17歳未満の男子

受付期間

平成30年1月9日(火)締切

平成30年1月20日(土)試験場 宇和島市役所

試験科目

国語・社会・数学・理科・英語(択一式)・作文(500字程度)

【推薦採用試験】

応募資格

中卒(見込色)17歳未満の男子で成績等優秀により学長が推薦

受付期間

平成29年12月1日(金)締切

試験日

平成30年1月6日(土)～8日(月)のうち指定する1日

試験場

陸上自衛隊高等工科学校

試験科目

口述試験、筆記試験(作文色)、および身体検査

問い合わせ

自衛隊宇和島地域事務所
☎089512315431

2018年度年賀寄附金配分団体の公募について

年賀寄附金とは、全国の皆さんに、寄附金付き「年賀はがき」「年賀切手」を購入いただくことで寄せられる寄附金です。日本郵便がお預かりした寄附金は、「お年玉付郵便葉書等に関する法律」の規定に基づき、総務大臣の認可の下、毎年配分を行っています。

集まった寄附金は、社会福祉の増進、青少年の健全育成など、配分の対象となる10の分野の事業を行う団体に対して公募し、毎年配分を行っています。配分された年賀寄附金は、各団体のさまざまな活動に役立て

られています。詳しくは、年賀寄附金ホームページをご確認ください。
申請受付期限
平成29年11月10日(金)

※当日消印有効
問い合わせ
日本郵便株式会社
年賀寄附金事務局
☎031350414401

環境保全課からのお知らせ

町内の空間放射線量測定結果

鬼北町では、町民の皆さんが身近な放射線量を把握することができるよう、町内の特定箇所を定期測定を隔月に1度、実施しています。

9月の測定結果は以下のとおりです。 **問** 役場 環境保全課 環境衛生係 内線2502

【空間放射線量測定結果】(測定日：9月20日)

測定場所	測定結果 (毎時マイクロシーベルト)
鬼北町役場	0.09
好藤保育所	0.10
愛治公民館	0.08
三島公民館	0.09
小倉コミュニティセンター	0.08
鬼北町役場日吉支所	0.08
父野川下農村広場	0.08

※測定機器…NaI(ヨウ化ナトリウム)シンチレーション式サーベイメータ(主にガンマ線の測定器)
※マイクロシーベルト…人体が放射線を受けた時、その影響の度合いを表す目安となる放射線量の単位
※測定値には、気象条件、測定器等により差が出ますので、参考数値となります。
いずれも国の基準【毎時0.23マイクロシーベルト】を下回っており、通常レベルの範囲内で問題のない数値です。

きほく人奮闘記



広見クラブ壮年

9月2日～5日の間、静岡県で開催された「第32回全日本壮年ソフトボール大会」において、愛媛県代表として出場していた「広見クラブ壮年」が、3位という好成績を収めました。

今年結成4年目を迎える当チーム。選手のほとんどが、昨年全国制覇を果たしたソフトボールチーム「鬼北ジュニア」の保護者や指導者です。また、幼い頃から、ともに野球に汗を流してきた仲間ということもあり、お互いの気心が知れた和やかな雰囲気が特徴のチームです。

今回は、当大会に向けて練習に励んできた選手たちに、試合を終えての感想を聞きました。背番号、氏名、感想の順で紹介します。（※敬称略）

⑩武田伸一監督「勝因は同じ時代、同じ地域で育ったからこそこのチームワーク」
⑪武田久雄「レギュラーを獲得して、皆を全国に連れて行くぞ！」
⑫大

内禎「身長160cmのおじさんでも全国で通用します」
⑬清家康史「優勝したかった…でも楽しかった」
⑭武田修平「セカンドは渡しません。来年も全国へ！」
⑮渡辺哲司「皆のお陰で3位になりました」
⑯清家平「このチームに参加できたことを光榮に思います」
⑰兵頭和一「チームのお陰で

貴重な体験ができました」
⑱土田慎一「北海道のショートには敵わなかった。また皆で行きましょう」
⑲稲垣幸一「来年こそは優勝目指します！」
⑳小野政則「あの場面で打っていたら、勝っていた…。次は打つぞ！」
㉑善家正常「このチームの一員で良かった」
㉒岡村亮「俺が出場していたら、皆二日酔いと寝不足でもっと良い成績だったはず…。次は優勝しましょう！」
㉓加形哲也「冬場の走り込みから鍛え直します」
㉔山本雅之「また来年全国に行けるように頑張ります」
㉕善家哲也「全国大会の雰囲気最高！後輩に伝えたい」
㉖宇都宮克志「来年度に向けて体作りと気持ち作りをして、ベンチ入りを目指します」
㉗井上至「来年はさらに上を目指したい」
㉘渡部圭一「メンバーに恵まれて感謝」
㉙宇都宮寿史「これからもチームのために頑張ります」

鬼王丸のほのぼの日記

作 榎形 浩人
絵 にのみや なつみ



人口と 9/30現在

世帯数

人口	10,666人
男性	4,991人
女性	5,675人
世帯数	5,108世帯

※外国人住民を含みます。

編集後記

▼ついに開催された「愛顔なぐえひめ国体」。この日を待ち望んでいた方は、多数おられたのではないのでしょうか。鬼北町では、民泊が実施されることとなり、この日に向けて、休み返上で準備に取り組んで来られた民泊協力会の皆さん、本当にお疲れ様でした。いくつかの協力会の歓迎会や送別会を取材させていただいたのですが、どの選手団からも「こんなに歓迎していただき、ホテルではなく民泊で良かった」と涙する一幕がありました。その瞬間の言葉は、協力会の皆さんの疲れを吹っ飛ばす最高の瞬間だったのではないのでしょうか。そうした感動をありがとうございます。取材中、選手団の皆さんから温かいご意見をいただきました。取材先、ご意見をくださった皆さん、ありがとうございました。

(悠)

Happy Birthday

11月生まれの
げんき
元鬼っず

—元気な鬼北っ子—



小野
希空くん

1歳 奈良

元気いっぱい音楽とダンスが大好きな希空、これからも元気で皆を笑顔にしてね♡



大平
力郎くん

3歳 近永

3年間、すくすく成長した力郎。これからも元気に楽しく過ごそうね♪



林
依織ちゃん

3歳 近永

お歌がとっても上手なおりちゃん♡♡
お誕生日おめでとう♪
これからも兄妹仲良く大きくなあれ♡♡



都留
祐都くん

3歳 近永

3歳のお誕生日おめでとう。
これからも元気いっぱい大きくなつてね。



加藤
裕馬くん

3歳 国遠

裕馬くん、誕生日おめでとう。
これからも明るく元気にたくさん笑顔でいてね！



三原
立暉くん

1歳 近永

1歳のお誕生日おめでとう！
たちちゃんの笑顔に、家族みんないやされているよ。ありがとう♡



増原
悠真くん

2歳 下大野

食いしん坊で活発なゆうま♪
いっぱい食べて、遊んで大きくなつてね♡♡



前田
夕翔くん

2歳 近永

プニプニほっぺが可愛いゆうし♡
お歌もお喋りもすごく上手になったね♡
元気でスクスク大きくなあれ☆



山本
大翔くん

3歳 奈良

お誕生日おめでとう！
出来ることが増えて毎日楽しいね♪
これからも元気に大きくなあれ☆



山下
紗枝ちゃん

2歳 延川

さえちゃん、お誕生日おめでとう！
しんべい兄ちゃんのマネして、お喋りや遊びが上手になったね。



室
陽向くん

1歳 小松

毎日いろんな表情や成長を見せてくれる陽向♡これからもお姉ちゃん達と一緒に元気に大きくなってね♡♡

ほくほく鬼北 家族の絆

さりげない優しさで深まる絆

松浦

裕之さん
ひろゆき

恵子さん
けいこ

ちひろさん
おさし
幸司さん

はるなさん
つねこ
常子さん

宗也くん
そうや



小松の松浦さん家族。穏やかな雰囲気
印象的な温かい家族です。

鬼北町に嫁いで約15年。恵子さんにとつて、自然豊かなこの鬼北の風土は、実家を彷彿とさせる風景だそうで、「安心感がある」と言います。また、3人の子どもの成長をいつも見守ってくれている義父母の幸司さんと常子さんをはじめ、地域の方々の優しさは、恵子さんにとって、とても心強い存在です。先日、幸司さんの喜寿を祝して行われた食事会には、裕之さんの兄弟も集結。「お義父さんがとても嬉しそうだった」と話す恵子さんにも、笑みがこぼれていました。

マイペースな長女のちひろさんと、しっかり者の次女のはるなさんは、絵が得意な裕之さんの影響を受け、美術部で活躍中。また、長男の宗也くんは、現在、剣道に汗を流し、泣き虫な自分に打ち勝ちつつあります。そんな個性豊かな3姉弟に対し、「人に迷惑をかけなければ、のびのびと好きなことをやってほしい」と話す裕之さん。その言葉に恵子さんも深くうなずいていました。

そんな松浦家に今年の夏、家族が一員増えました。それは、猫の「ミャーちゃん」。稲刈機に迷い込んでいたところを裕之さんが発見しました。それからというもの、ミャーちゃんは家族のアイドル。これから新しい家族とともに、たくさんの思い出が刻まれていくことでしょう。

今回は、ご主人が裕之さんの先輩である松浦克己さんご家族です。

食生活改善推進協議会 健康づくり応援レシピ 一食生活改善推進協議会近永支部一

『しいたけのカレー肉みそ焼き』

鬼北町食育推進計画(楽鬼プラン)では、「きほくちょう」の文字を使って食育のキャッチフレーズを作っています。このコーナーで順次紹介していきます。

きほくちょうの⑤「地域でとれた産物を食べる」

実りの秋は美味しい食材が豊富に出回ります。鬼北町の特産品(しいたけ、ゆず、きじ肉、米、きゅうり、栗、地鶏等)であるしいたけは、ビタミンDや食物繊維が豊富です。料理方法としては、グリルでさっと焼いて大根おろしとポン酢で食べるものから、天ぷら、汁物、炊き込みご飯、蒸し物、バター焼き、和え物、つくだ煮など、どんな料理とも相性が良い「レシピの万能選手」です。



材料(4人分)

しいたけ…12個、鶏ひき肉…100g、調味料A(白みそ…20g、マヨネーズ…大さじ3、カレー粉…小さじ1)、ししとう…8本、ポン酢…適宜

1人当たりの栄養量

エネルギー：140Kcal たんぱく質：11.1g 食塩相当量：0.8g

作り方

- ①しいたけは軸を外し、石づきを除き軸の部分は細かく切る。ししとうは、1カ所包丁で切り込みを入れる。
- ②ボウルに鶏ひき肉、調味料A、①の細かく切ったしいたけの軸を入れて、よく混ぜる。
- ③しいたけの傘の裏側に②を詰め、グリルで約3分加熱。さらに、ししとうもグリルへ入れて約5分加熱し、火が通ったら器に盛り付ける。

ポン酢を適宜かけて！